

岩戸と山

京都府歴史的自然環境保全地域

昭和59年3月13日指定(京都府福知山市)



自然環境は、私たち府民一人ひとりが自然の価値を認識し、自ら保全に努めなければ、保全することはできません。

京都府では、京都府環境を守り育てる条例に基づいて、福知山市大江町の岩戸山周辺地域を京都府歴史的自然環境保全地域に指定しました。

この地域は、千丈ヶ嶽に源を発する宮川の渓谷、溪流の巨岩の上に立つ天岩戸神社の本殿、御座石、神楽岩等の由緒ある地物が一体となって、渓谷の両岸を覆うすぐれた天然林と密接に結び付き、すぐれた歴史的風土が保持されています。

このようなすぐれた歴史的自然環境を府民の財産として守り、育んでいきましょう。



遙拝所から望む岩戸山

大江山 いく野の道の 遠ければ
まだふみも見ず 天橋立（小式部内侍）

と詠まれた大江山は古くからの難所で、千丈ヶ嶽（833m）を主峰とする連峰の総称です。とくに鬼伝説の山として名高く、周辺には鬼伝説やその他神話にまつわる遺跡が残され、厚い雲海の中に沈む山容には神秘的な趣が今なお漂っています。

この大江山連峰の東南に位置する岩戸山は、これら歴史的遺産とともに経た時の流れの中ですぐれた天然林を育んできました。なかでも岩戸山東斜面の植生は、群落組成上特にすぐれた状態を保持した極相林となっており、イナモリソウ、ヨコグラノキ等の貴重な植物が自生し、専門家にも注目されている地域です。



ございし
御座石

■岩戸山京都府歴史的自然環境保全地域

岩戸山は天岩戸神社の御神体と信じられ、誰も入ってはいけないといわれてきたところです。

このため、森の中は自然のままになっており、ウラジロガシ、アラカシ、アカガシ、といった大木がうっそうと茂り、珍しい植物もたくさん生えています。

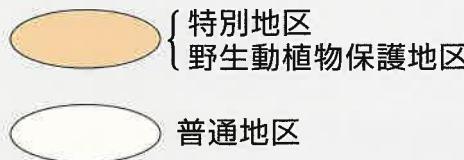
この立派な森は、天岩戸神社の本殿や御座石、神楽岩など天の岩戸の伝説に出てくるものと一緒にあって神秘的な雰囲気を感じさせています。

皆さんも、自然に親しみ、自然を大切にしましょう。



自然環境保全監視員が
保全地域の監視や指導を行っています。

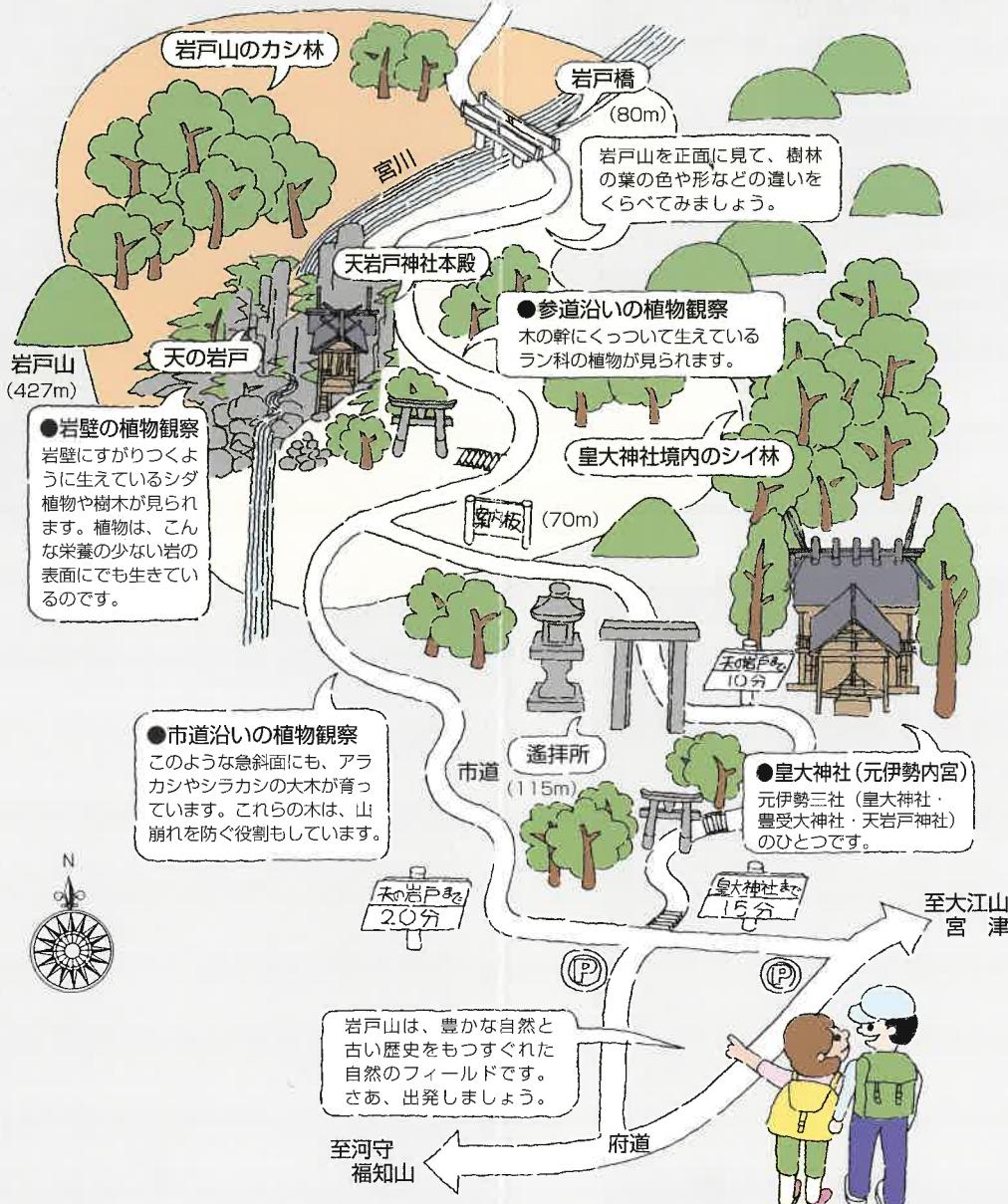
面積：13.28ヘクタール



特別地区に指定されている区域では、自然を改変するような行為は、知事の許可がなければできません。

野生動植物保護地区に指定されている区域では、次の14種の植物を採取禁止にしています。

イナモリソウ・イワギリソウ・エビネ・オオツヅラフジ・クリハラン・コショウノキ・コタニワタリ・コバノショウセンエノキ・サイハイラン・ミヤコミズ・ムクロジ・メグスリノキ・ヤマイバラ・ヨコグラノキ



天の岩戸

あまくだ
岩壁がせまる宮川の渓谷に、神々が天降つたと伝えられる天の岩戸です。御座石、神楽岩、産盟といわれる巨岩とうそそうと茂る森が、神秘的な雰囲気を感じさせます。

また、秋には渓谷をおおう美しい紅葉を楽しむことができます。

- 御座石……天降った神々が座したといわれる巨大な岩
- 神楽石……神樂を舞ったといわれる岩
- 産 爰……神が湯浴みしたといわれる大きな岩の穴

岩戸山のカシ林の様子

ふもとから上にいくに従って、木の種類がウラジロガシからアカガシ、ブナと変っていく様子が見られます。

何百年も間、木を切っていないため、森の中は大木でおおわれ、たくさんの種類の植物が生えていますが（380種類確認）入山は危険です。

遙拝所からは、ピラミッド型をしたこの岩戸山を一望できます。

皇大神社境内のシイ林の様子

この森はシイの大木でおおわれています。ここも、古くから大切に守られてきたため立派な天然林になっています。

渓谷をはさんでいるだけで、岩戸山と違う植物でおおわれているのは、土壌などの違いによるものです。このように、生えている植物からの土の違いを知ることもできます。

所在地：福知山市大江町仏性寺日浦ヶ嶽



宮川渓流



天岩戸神社本殿



- 京都丹後鉄道宮福線、大江山口内宮駅下車（徒歩）……約30分
- 京都縦貫自動車道綾部宮津道路、舞鶴大江I.Cから …… 約15km

京都府環境を守り育てる条例

(平成7年京都府条例第33号～前文抜粋～)

私たち京都府民は、人と自然が共生することのできる歴史と文化の香り高い健全で恵み豊かな環境を保全し、進んで安らぎと潤いのある快適で住みよい環境を創造していくことにより、現在及び将来の府民の健康で文化的な生活の確保に寄与する…



ゴミは必ず持ち帰りましょう。

お問い合わせ

京都府環境部自然環境保全課
電話075-414-4706

平成27年4月発行